

# 新田だより 12月

豊中市立新田小学校  
R3(2021.12.1)

## 一年を振り返って

年初より新型コロナウイルスに感染しない・させないを合言葉にして教育活動を行ってまいりました。しかし、第四波の四月、教職員のクラスターが発生しました。新しい学年のスタートから学校休業を余儀なくされ、お子さまや保護者の皆さまに多大なご迷惑をおかけしたことを改めて深くお詫び申し上げます。

感染が落ち着きました十月、体育参観という形で保護者の皆さまに、子どもたちが元気に運動を楽しむ姿をご覧いただきました。人数制限・時間制限を施しての参観でしたが、感染防止対策に保護者の皆さまのご協力、ご理解を頂きまして感謝しております。

そして、感染者数が激減している十一月にESD学習発表会を実施いたしました。感染者数の激減から日常生活を取り戻せるのではと期待していました。しかし、十二月を迎えた今、新たな変異株（オミクロン株）が現れ、予断を許さない状況です。

十二月は、一年のしめくくりの時期です。私たちは、自分自身が今一度感染防止対策を徹底すると共に、お子さま一人一人の健康状況をきめ細かく把握し、教育活動に当たることが四月のクラスター発生を教訓にできると考えております。

## ESD 学習参観 有難うございました！

取組みを終え、ここに全学年の子どもの感想や考えを記します。

保護者の皆様も各学年の子どもたちの様子を共有していただき、私たちの未来に向け共に前進していただけると嬉しいです。

### 1年生「いろんな せかいを たびしよう！」

入学し、沢山のお友だちと出会い、少し世界が広がりました。

世界の国々に思いを馳せながら歌と一緒に旅しました。私たちが生きている地球上には、まだ見ぬ国々が沢山あり、言葉や食べ物などに違いがあることがわかりました。もっともっと沢山の国を知りたいと思いました。

### 2年生 新田小「野さいはっ見たい」「校くたんけんたい」

野菜作りや校区探検から、たくさんの人々の願いや想いに気づき、自分たちはたくさんの人と深く「つながっている」ことを知りました。感謝の気持ちを持ちながら、自分達でできることを考え、行動していきたいです。また、体験したことをもとにした「発見隊」や「探検隊」の歌を歌ったり、自分たちで作ったオリジナルの楽器を使ったりして嬉しかったです。

### 3年生「知ることから始めよう わたしたちの『食』のこと」

私たちの日常生活には「食」に関する様々な課題があること、そしてその対策が企業や近くのお店で工夫されて取り組まれていることに驚きました。私たちは何をすることができるのか。

皆で話し合うなかで、私たちは、一人一人が課題を「知ること」が解決の第一歩になると考えました。後半の学習では「自分事」としてどのように実践するか皆で取り組んでいきたいです。

### 4年生「発見！日本のお宝」

過去から現在、そして未来へとつないでいきたい日本の「お宝」として歴史的建造物、食、自然、文化等に注目しました。これまで受け継がれてきた技術やそれを支えた人々の願いや願いを私たちが、「つなぐ」役割を担っていることを知りました。訪れる近未来がより良いものとなるよう今の自分が行うことは何か、引き続き考え取り組んでいきたいです。

## 5年生「地球は今～環境問題から考える、私たちにできること～」

地球の環境問題等に視点をあて、近未来を予測し現状をいかに変えることができるかという難しい課題に皆で取り組みました。「自分事として、一人一人が地球を守るという意志をもち、これまでの常識を変える。待っているだけでは何も変わらない。」

だから私たちは、これからも実践していきます。

## 6年生「Love&Peace ～世界の子どもたちから～」

世界の子どもたちの現状から、伝えたいこと、伝えなければならないことが沢山あります。今回、私たちは、世界中に発信するため英語で伝えることに挑戦しました。はじめは無理だと思ったけれど自分たちの使命であると思い一生懸命練習し挑みました。

子どもたちを取り巻く環境は、国事情で大きく異なります。この先も平和で幸せに生きるために私たちは行動していくつもりです。

## 後半の学びへ続く・・・

ESD学習発表会（中間発表）の学びを、ESDフェスタに向け更に発展させ、より良い暮らしや環境をつくることを自分事として取り組み、行動へとつながっていけるよう計画しています。

それから、ほら、大きく目を開けて  
母なる自然の美しい世界を  
しっかりと見つめよう  
きっとだよ  
そして、  
とびきりすてきな自分になろうね！



ドロシー・ロー・ノルトー「いちばん大切なこと」

## お知らせ



## 想いの数で未来を明るく！千羽鶴プロジェクト

～JALスカイ大阪×豊中の地域の皆さまでコロナ収束祈願～

JALスカイ大阪（JOSA NET）さまから豊中市都市経営部を通じて、標記プロジェクトへの参加依頼があり学校として積極的に参加することにいたしました。

プロジェクトの趣旨は、

- JALのモチーフ「鶴」を用いた千羽鶴の制作と展示をおこない長引くコロナ禍での生活の一助とする。
- SDGsの観点からフライトマップを活用した折り紙を使用。
- 地域交流で思い出づくりの企画とする。

の3点です。

全校児童と教職員で折り鶴を折り、12月中に回収され千羽鶴になります。完成した作品は、協力した各施設に順に展示される予定です。

# 環境教育講演会

日 時 12月3日(金)  
低学年 2時間目  
高学年 3・4時間目  
テ ー マ 「みんなが知れば必ず変わる」  
講 師 環境活動家  
谷口 たかひろ さん



## 活動紹介

「みんなが知れば必ず変わる」をモットーに、『地球を守ろう!』の代表として気候保護のための活動を行っています。

2019年7月23日に、BBCで報道されたニュース『Climate change: 12 years to save the planet? Make that 18 months (地球を守るにはあと12年? いや18ヵ月だ)』に衝撃を受け気候保護のための活動を開始しました。

また、同年には日本に一時帰国し、日本での気候危機の認知度を高めるため全国ツアーを開始、12月26日には全国47都道府県での講演を達成しました。

本年は、アメリカのニューヨークで開催された国連総会に招待され、『気候変動と生態学的脅威』のパネルで司会とスピーチを行うなど活躍されています。

新しい年が皆様にとり希望に満ちたものとなりますようお祈り申し上げます。

